

# 製品安全データシート

## 【会社情報】

会社名 : 株式会社日本環境リバランス  
住所 : 大分県大分市寺崎町1-6-32  
電話番号 : 097-551-5557

## 【製品名】

スーパー・テラ

## 【物質の特定】

製品説明 : <種類> 珪酸質系上塗剤  
成分及び含有量

成分名	主成分	含有量	備考
有害成分規定量 含有せず	超微粒子シリカ変性アクリル	60±3%	
	超微細多孔質無機物質		固形分
	無機物質		
	無機顔料		

## 【危険有害性の分類】

分類の名称 : 分類基準に該当しない  
危険性 : 危険性情報に記載  
有害性 : 有害性情報に記載  
環境影響 : トルエン・キシレン・エチルベンゼン・パラジクロロベンゼン等の溶剤類は一切使用しておりません。

## 【応急措置】

<目に入った場合>

- ① 直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。
- ② 瞼の裏側まで完全に洗う。
- ③ すぐに痛みや視力に影響がなくても、障害が遅れて現れる事があるので医師の診断を受ける。

<皮膚に付着した場合>

- ① 付着物を布にて素早く拭き取る。
- ② 大量の水および石鹼、皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。この時、溶剤やシンナーは使用しないこと。
- ③ 外観に変化が見られたり痛みがある場合には、医師の診断を受ける。

<飲み込んだ場合>

- ① 誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける。
- ② 嘔吐物は飲み込ませないこと。

## 【火災時の措置】

消火剤 : 水・炭酸ガス・泡・粉末消火剤及び乾燥砂  
消火方法 : この塗料自体には可燃性なし

## 【漏出時の措置】

- ① 作業の際には適切な保護具（手袋・長靴・保護眼鏡・保護マスク・保護衣等）を着用する。
- ② 少量漏出の場合は、乾燥砂・土・おがくずなどに吸収させて回収する。
- ③ 大量漏出の場合は、盛土で囲って流出を防止し、回収する。
- ④ 付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処理すること。
- ⑤ 河川、排水路、湖沼、水路に排出され環境への影響を起こさないように注意する。もし流出した場合は必要に応じ、警察署、消防署、都道府県市町村の公害関連部署、河川管理局、水道局、保健所、農協、漁協等に直ちに連絡を取る。

## 【取扱い・保管上の注意】

### ＜取扱上の注意＞

- ① 換気の良い場所で取扱う。
- ② 取扱中は、目や皮膚に触れないようにし、保護眼鏡、保護手袋を着用すること。
- ③ 衣類などに付着した場合は、よく洗い落とすこと。
- ④ 取扱後は、手や顔などをよく洗い、うがいを行うこと。
- ⑤ 缶の取っ手は手提げ用であり、ロープなどで吊り下げのようなことはしないこと。

### ＜保管上の注意＞

- ① 直射日光の当たる場所や熱気中での保管はしないこと。
- ② 凍結の恐れがある場所での保管はしないこと。
- ③ 雨のかかる場所や湿気の多い場所での保管は避けること。
- ④ 本品は業者専用品であり、部外者や子供が出入りしない一定の場所を定めて保管貯蔵すること。

## 【暴露防止処理】

### ＜設備対策＞

- ① 局所排気装置を設置する。
- ② 近くに洗顔及び身体洗浄の為の設備を設ける。

### ＜保護具＞

呼吸器系の保護	……………	ミストなどの吸入を妨げるマスクを着用する。
目の保護	……………	保護眼鏡を着用する。
皮膚の保護	……………	保護手袋・保護衣を着用する。

## 【製品の物理化学性質】

状態	……………	常温にて液状
PH 位	……………	8±0.5
臭気	……………	わずかにアンモニア臭
溶解度	……………	水で無限大に希釈可能

## 【危険性情報】

- |     |       |    |
|-----|-------|----|
| 引火点 | …………… | なし |
| 発火点 | …………… | なし |
- 安定性・反応性
- ① 身体の接触による危険性のある物質 …………… 情報なし
  - ② 燃料などによる有害ガス発生 …………… このものは燃えないが塗膜等が燃えた場合 CO等の有害ガスが発生する。
  - ③ その他の反応性 …………… 通常の条件での反応性はない。
  - ④ その他の危険情報 …………… 特になし。

### 【有害性情報】

ホルムアルデヒド放散試験

放散等級：F☆☆☆☆

認定番号：MFN-0641

### 【環境影響情報】

容器・機器などの洗浄水をそのまま排水溝に流さないこと。

### 【廃棄上の注意】

- ① 廃塗料、容器などの廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理を委託する。
- ② 容器や機械類を洗浄した排水は、地面や排水溝にそのまま流さないこと。
- ③ 排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。

### 【輸送上の注意】

#### 国際規則

国連番号	:	なし
国連品名	:	非該当
国連分類	:	非該当
容器等級	:	非該当
海洋汚染物質	:	非該当

#### 国内規則

海上規制情報	:	対象外
航空規制情報	:	対象外
陸上規制情報	:	対象外

#### 特別の安全対策

容器の輸送及び運搬は、常にしっかり固定した状態で行い、輸送中に互いに衝突して破損することのないようにあらかじめ対策する。

### 【主な適用法令】

- ① 消防法、労働安全衛生法、毒物劇物取扱法、船舶安全法に該当しない。
- ② 水質汚濁防止法  
塗料中に含有する樹脂成分を含有した排水は、BOD（生物化学的酸素要求量）及びCOD（化学的酸素要求量）等の値を上げることになる。
- ③ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：  
業務上発生する廃棄物は、許可を受けた収集運搬業者及び最終処分業者と契約を結び、管理する義務がある。

### 【注意】

本データシートの記載情報は一部を除き、種々の技術出版物にあるデータに従ったもので、製品としての安全性試験を行ったものではありません。又、危険有害性の評価は必ずしも十分ではなく、全ての情報を網羅したものではありません。従って、安全性及び品質を保証するものでもありませんので、ご使用にあたっては使用条件における適合性を検討の上お決め下さい。